



反省しても

後悔はしない

今のBESTを尽くす!

やまもと まき

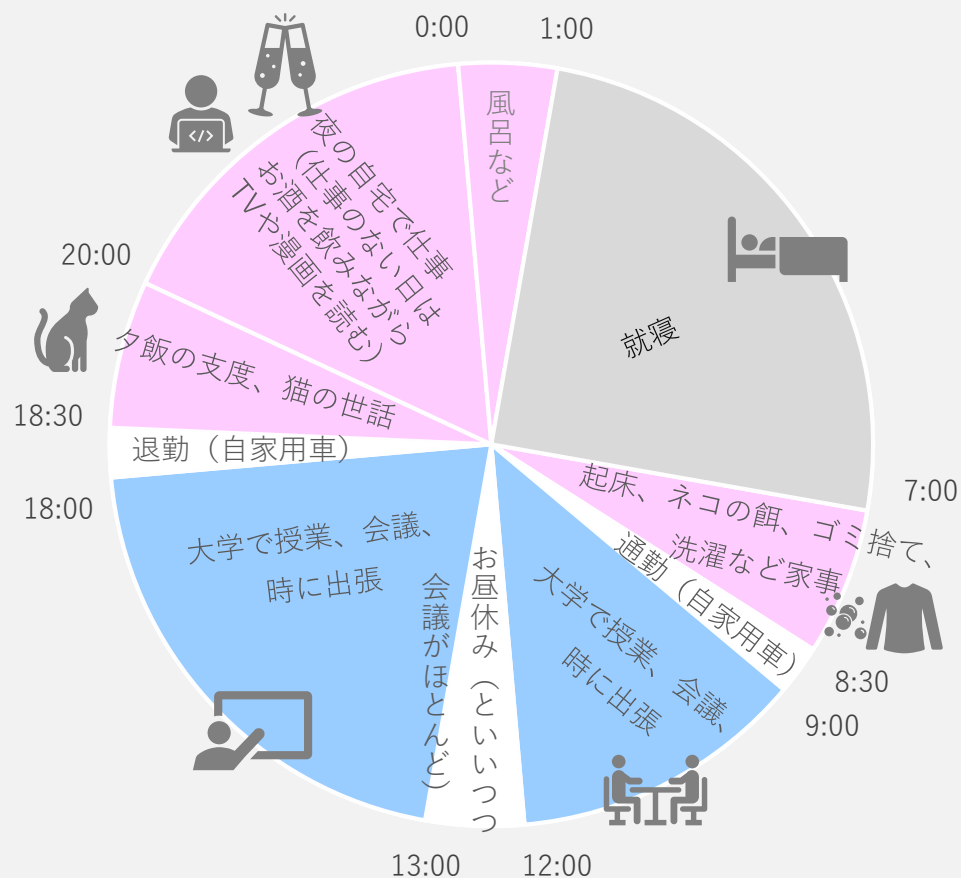
山本麻希さん

平成7年早稲田大学教育学部理学科生物学専修卒業
 平成9年東京大学大学院農学生命科学研究科修士課程修了
 平成13年総合研究大学院大学大学院数物科学研究科
 博士課程修了 博士(理学)
 平成13年新潟県立長岡高等学校教諭
 平成19年長岡技術科学大学助教
 平成26年長岡技術科学大学准教授

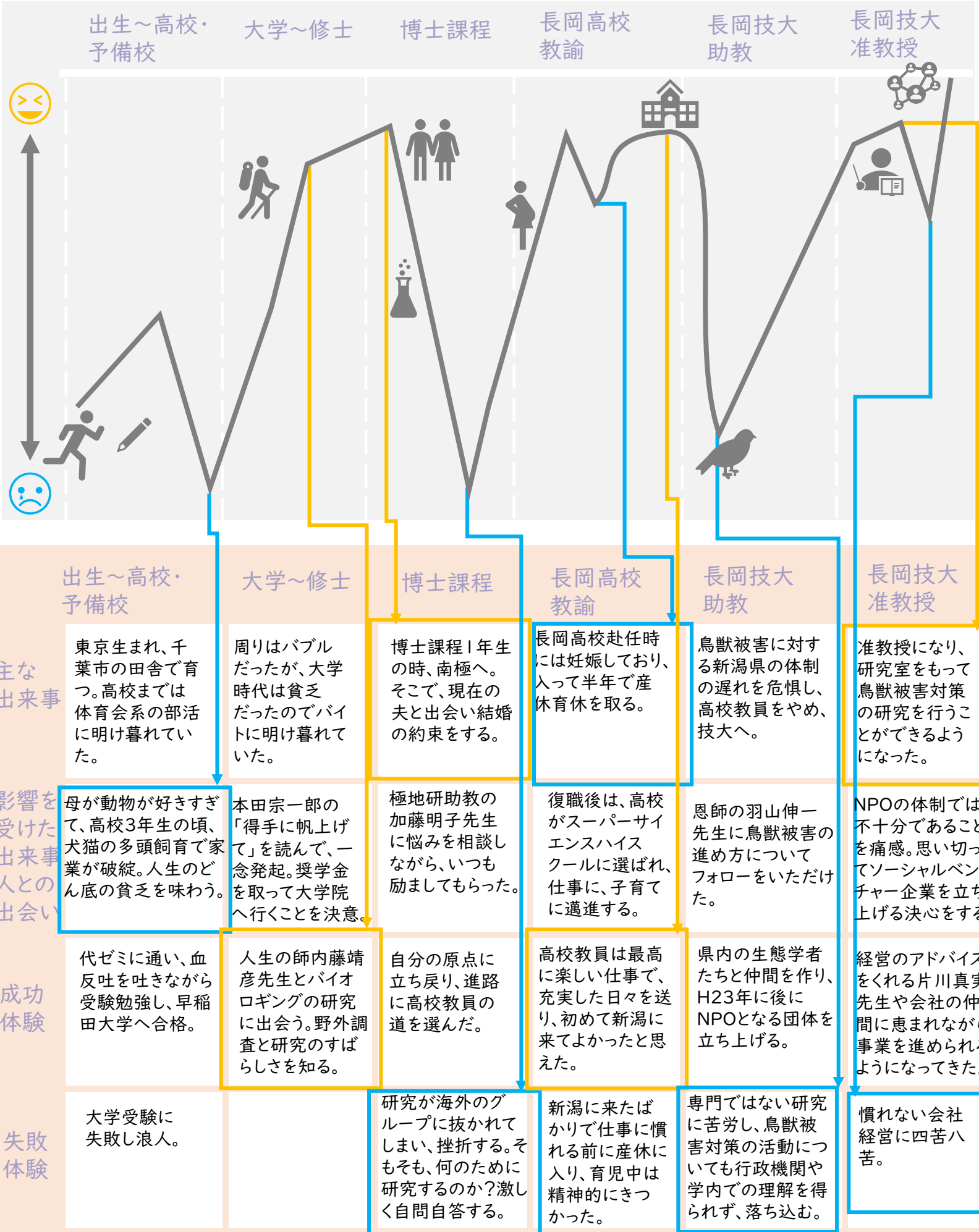
✓山本さんの 日々のルーティーン

日々のルーティーンなどを書いてみましたが、実はこんな日は私の日常にほとんどありません。仕事柄、野外調査や出張、講演会などが多いので、旅から旅の変則的な毎日です。

仕事のモットーは、メリハリをつけること!休める日はしっかり休み、家で息子と料理をしたり、お酒を飲みながら漫画を読むのが楽しみです。老いに負けぬよう、週1トレーニングで筋力つけてます。仕事はどこでもやる主義なので、野外でもテザリングしまくり!



山本さん “私のライフチャート”



✓山本さんにいろいろお聞きしました!

今のこの仕事(職業)を選んだきっかけは?

私の人生の夢は動物が大好きなので、野生動物と人間の共存です。一度は、高校教員になりましたが、大学で研究職に戻るチャンスを得たので、野生動物と人間の共存を目指して、野生動物管理工学研究を立ち上げ、日夜そのための要素技術の開発を行っています。一方で、社会課題の解決のため、大学の研究だけをしていてもだめだと思ったのでソーシャルベンチャー企業を立ち上げその代表取締役社長を兼務しています。

ロールモデルを教えてください!

研究上のロールモデルは、大学院生のころ直属の指導教員としてお世話になった加藤明子先生です。野外で調査する楽しさ、研究者として過ごす一方で家庭や家族を大事にする生活スタイル、そして、何より研究の進め方に対し、一から教えていただきました。今、彼女はフランスでパートナーとともに研究に従事されていますが、彼女がいなかったら今の自分はいないと思いますし、自分と違うタイプの方だったので、今でもとても尊敬しています。

ワークライフバランスについて教えてください!

大学教員とベンチャー企業の社長を兼務していて、最近は激務続きなので、ワークライフバランスに対して私が発言するのはおこがましい気もしますが、一つ言えることは、好きなことしかやってないので、つらい時も頑張れるということでしょうか?あと最近、息子が大きくなったので、家事も手伝ってくれるし、掃除も洗濯もできるだけ省エネでやって、無理しないようにしています。少くらしい部屋が汚くても、疲れたら寝るし、休みたいときは、漫画見ちゃったりします。

この仕事を続けていてよかったと思うところはありますか?

自分が思ったことを好きなようにやれるところ、あと、ハイヒールを履いたりしないでよくて、今でも野生動物を追いかけて山の中を好きなように走れるところですね。あと、学生さんと一緒に研究できることでしょうか?若い人の成長を見守ることができるのがとても楽しいです。同様に、最近、鳥獣被害対策支援で起業したので、新しい業界を起こすことにもとてもやりがいを感じています。

学生時代の自分を振り返って

高校までは体育会系の部活に入っていたので、朝練、昼練、夜練に筋トレみたいな毎日でした。大学に行ってから、バイトしながら、野外調査に明け暮れていました。特に、修士課程の時、毎年4か月以上滞在していた北海道の天売島という小さな島は第2の故郷だと思っています。ウトウという鳥の雛が生まれて巣育つまで、毎日その成長を見ながら、大自然に囲まれて島の人たちと過ごした日々があまりにも素晴らしすぎて、今の仕事がやめられなくなってしまったのだと思います。

社会に出る前の皆さんへメッセージをお願いします!

一度しかない人生ですから、悔いのないように思いっきりやってほしいです。自分は経済的に苦労しましたが、それを理由に就職しなくて今はよかったと思っています。自分がやりたいことを犠牲にすると必ず後悔します。私は後悔しても過去は変えられないと思っていますので、常にベストを尽くし、たとえ明日死ぬことになっても「わが生涯に一片の悔いなし」って言って死にたいと思っています。若い人は頑張り次第で無限の可能性があるので、死に物狂いで頑張って夢をかなえてほしいです。

わが生涯に一片の悔いなし!